

# いんにちは！ 市民病院です！

## CT検査とは？

X線を人体のまわりに回転させながら照射し、そこから得られた人体の情報をコンピュータで画像処理することにより、体を輪切りにした画像を得ることができる検査です。現在では連続的なデータを収集することができ、立体的な3D画像として扱えるようになっていました。

## MRI検査とは？

X線を用いずに強力な磁石と電波を利用して、体内の臓器が持つ情報を画像にする検査です。造影剤を使わなくても血管の走行や胆管、膵管（すいかん）が描出でき、あらゆる断面を画像にすることができます。

## CT検査とMRI検査の違いは？

外観がよく似ていると言われますが、全く異なる医療機器です。

CTはX線を利用するため被ばくがあります（必要最小限で人体への影響はほとんどありません）。検査は短時間で5分から15分ほどで終わります。

MRIの場合、被ばくは全くありませんが、検査時間が比較的長く20分から40分ほどかかります。非常に強い磁石を利用するため、検査室に入室される際、身につけている金属製の物はすべて外してらっしゃいます。また、手術などで体内に金属が埋め込まれている方やペースメーカーを装着されている方、閉所恐怖症の方などは、検査を受けられないことがあります。

## CT検査とMRI検査、どちらがいいのか？

CT、MRIはともに輪切りの画像検査としてよく比較されますが、撮影原理や得られる情報などが異なります。CTもMRIも疾患によって適・不適があるため、一概にどちらがいいとは言えません。CTは主に胸部・腹部・頭部等の検査に使用されています。一方、MRIは急性期の脳梗塞や脳動脈瘤などの脳神経領域の検査、椎間板ヘルニアや半月板損傷などの整形外科領域にも威力を発揮します。また、レントゲンでははっきりしない骨の損傷の診断にも役立っています。

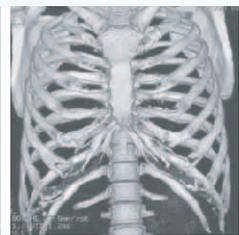


# 何が違うの!?! CTとMRI

### CT



○腹部CT



○肋骨CT (3D)

### MRI



○頭部MRI矢状断像



○腰椎MRI

加東市民病院では、CT検査・MRI検査の両方が行えます。患者様の疾患や状態に合わせて、両検査の長所を生かした検査を選択し、より確かな画像診断を行っていきます。

加東市民病院 放射線科

問い合わせ 加東市民病院 ☎ 42・5511